

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	宮川
	全体計画						経費区分		-		内線	3007
事務事業名	4043 国際交流等事業											
所 属	050200 総務部・政策推進課											
施 策	17023800 多様な活動主体の参画による地域社会づくりの推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	020109 総務費・総務管理費・企画費										
	事業	040000 国際交流等事業										
事業目的						事業概要・効果						
国際化の進展に伴い、友好都市との交流を深め、国際化に対応した人づくりを推進する。						<p>平成6年度の中国吉林省四平市との国際友好都市の締結から21年経過し、親善交流事業として行っている友好訪問などは両市の友好と交流に寄与している。</p> <p>また、様々な機会を通じ、国際交流の進展を図る。平成28年度は長野県及び須坂市日中友好協会創立60周年という節目の年を迎え、それぞれ記念式典を実施したほか、2020東京オリパラホストタウンに県との共同参加を表明したことで、オリパラを通じ友好都市のみならず、中国全域との交流に発展することが期待される。</p>						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
須坂市日中友好協会定期総会並びに長野県日中友好都市交流会議への参加	須坂市日中友好協会定期総会並びに長野県日中友好都市交流会議への参加
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		120	1,657
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		120	1,657
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.1	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	696.8	696.8
	嘱託職員	314.9	314.9
	臨時職員	0.0	0.0
	計	1,011.7	1,011.7
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		1,131.7	2,668.7

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	120	ホストタウン長野県実行委員会負担金
その他	0	

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	180	通訳等謝礼100、記念品代80
10節 需用費	310	消耗品10、食糧費300
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	30	ホストタウン長野県実行委員会負担金
その他	1,137	旅費997、使用料及び賃借料140

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	須坂市と友好都市締結がされている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	各種事業を行い事業の目的を達成することができた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	最低限の費用で行っている。友好都市締結における申し送り事項として相互受入を可能とする最低限の費用を予算計上しているもの。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため交流事業等はやむを得ないが、四平市からマスク10,000枚の寄贈を受け、それを広報須坂及びホームページで広報した。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

多文化共生社会を迎え、市民のみなさんによる国際交流活動を支援することが必要。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

コロナ禍においての事業の中止・縮小はあるが継続する。多文化共生社会の課題等への対応を、庁内横断的に検討する必要がある。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--